

2025 年 GR86/BRZ CUP の第 6 戦が、伝統の鈴鹿サーキットで開催されました。 今大会より新スペックのダンロップタイヤが導入され、注目の一戦となりました。

予選

前日までの晴天から一転、予選はまさかの大雨に見舞われました。

ニュータイヤでのウェット走行データがない中、急な大雨となり、

チームは手探りでのアタックを強いられました。

走行を重ねるごとにレコードラインが乾き、タイムが更新されていく難しいコンディションでしたが、

予選時間 15 分をフルに使い切り、最終的に 12 位で終えました。結果的に上位はブリヂストン勢が占める中、 我々はダンロップ装着車としては最上位となる 12 位を獲得しました。

決勝

スタートでやや出遅れ、1 コーナーを抜けた時点で 14 位にポジションを落としました。

前戦と比較してレースペースは非常に良く、好調にバトルを展開できていましたが、中盤、1 台をパスした際 その車両が無理なポジション奪還を試み、ラインを塞がれたため、それを避ける形でコースアウトを喫して しまいました。この接触により順位を落とし、結果、15 位でのフィニッシュとなりました。

総括

今回は新タイヤ導入のレースでしたが、ドライペースは決して悪くありませんでした。また、

前戦での課題であったロングイースも改善が見られ、チームー丸となって取り組んだ成果が確認できました。

結果は 15 位と不本意な順位でしたが、次戦へ繋がる収穫の多に 348 なりました。 この経験を活かし、次戦ではさらなる上位を目指します。